

感染症ニュース!

令和8年4月号

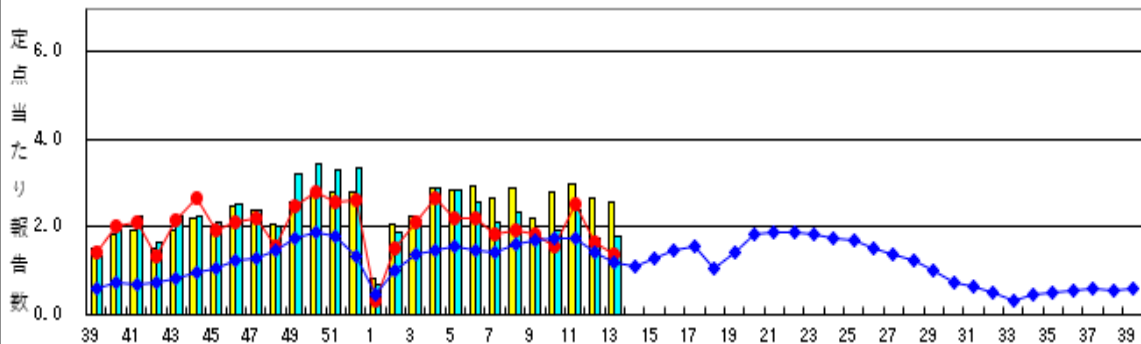
神奈川県および国内外で
気になる感染症を掲載しています。

*県域とは、神奈川県内の市町村のうち横浜市、川崎市、相模原市を除いた地域です。

★ 3月の注目感染症



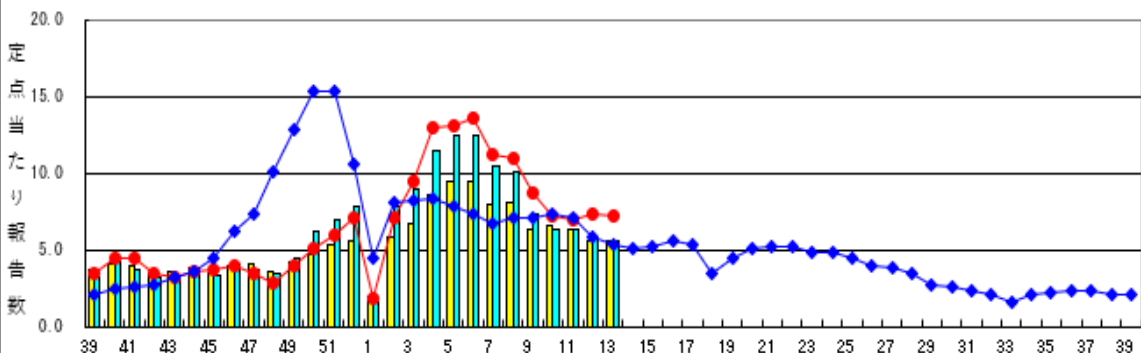
① A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



3月は、**10-14歳**を中心に報告がありました。特に定点当たり報告数が多い地域は、
①横浜市
②川崎市
③厚木保健福祉事務所管内でした。

週

② 感染性胃腸炎



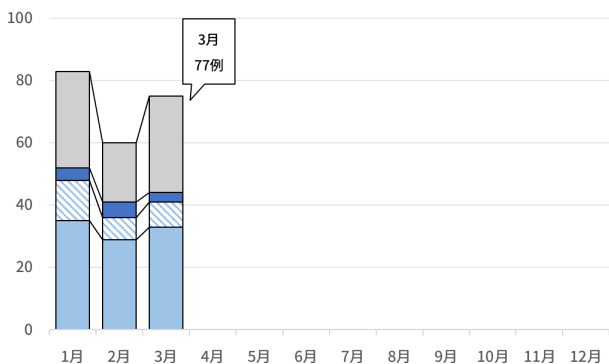
3月は、**10-14歳**を中心に報告がありました。特に定点当たり報告数が多い地域は、
①横浜市
②川崎市
③厚木保健福祉事務所管内でした。

週

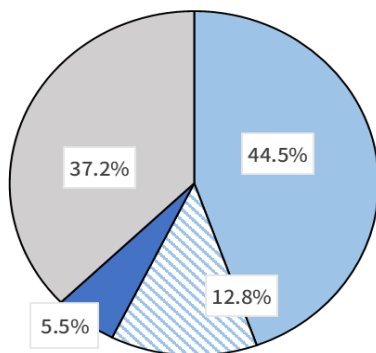
★ 結核の発生動向（4月1日時点）

■肺結核 □肺外結核 ■肺結核+肺外結核 □無症状病原体保有者

2026年の届出数



2026年の病型割合



3月の届出数は**77例**でした。
2026年の累計患者数は**220例**となりました。



衛生
博士

★ 国内・海外で気になる感染症をご紹介します

・国立健康危機管理研究機構（JIHS）によると、国内の**麻疹**報告数は2026年第13週時点で累計197例となった。年齢群別では15～19歳群が25%で、20～40代が60%を占めた。推定感染地域別では国内感染が最も多かった。国外ではインドネシアでの感染が最多で、ニュージーランドが続いた。ワクチン接種率は、接種無し又は不明が53%であり、母子健康手帳の記録による接種歴の確認、1歳以上で2回接種することにより、平時から予防しておくことが望ましい。

（国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイト 2026年4月13日アクセス）

・ベトナムのホーチミン市疾病予防管理センター（HCDC）は、**手足口病**の感染例が市内で8,152件確認され、2025年の同時期と比較して209%増加した、と報告した（3月29日時点）。同疾患に関連する重症例や死亡例も市内で報告されており、HCDCは今後も監視体制の強化や症例の早期発見に努める、としている。

（ホーチミン市疾病予防管理センター 2026年4月13日アクセス）

神奈川県衛生研究所 感染症情報センターが作成しました。
お問合せはこちらまで↓↓
TEL:0467-83-4400(代表) FAX:0467-89-5211(企画情報部)



感染症情報
センターHP

衛生
ちゃん

